

令和3年度 徳島大学大学院 創成科学研究科修士課程

地域創成専攻 I期

入学試験問題

受験科目名：公共政策論

【注意事項】

- 1 係員の指示があるまで問題冊子を開いてはならない。
- 2 試験問題は、表紙（この紙）1枚、問題・解答用紙3枚の、合計4枚である。
- 3 解答開始後、各問題・解答用紙の「受験番号」欄に受験番号をはっきりと記入すること。
- 4 問題は合計2問である。2問とも解答すること。
- 5 解答は指定された解答欄に記入すること。
- 6 配布した用紙はすべて回収する。

受験番号

徳島大学大学院創成科学研究科修士課程地域創成専攻

公共政策論 その1

第1問 次の用語の中から5つを選択し、それぞれ公共政策論的な含意を踏まえて説明せよ。

- (1) 新公共経営, (2) 政策評価, (3) ベーシック・インカム, (4) 非営利組織, (5) 公共財,
- (6) 行政指導, (7) 政策形成, (8) 合理的意思決定, (9) 悪構造, (10) 熟議民主主義

<第1問解答欄>

選択した用語1 (用語名 : )


選択した用語2 (用語名 : )


選択した用語3 (用語名 : )


受験番号

徳島大学大学院創成科学研究科修士課程地域創成専攻

公共政策論 その2

(第1問解答欄つづき)

選択した用語4（用語名：）


選択した用語5（用語名：）


小計

--

受験番号

徳島大学大学院創成科学研究科修士課程地域創成専攻

公共政策論 その3

第2問 1990年代後半に行われた第一次地方分権改革、そして、その後の第二次地方分権改革を経て、日本の中央政府と地方公共団体の関係は変化してきた。これまでの地方分権改革の状況を踏まえつつ、人口減少時代を迎えた今後の改革はどうあるべきか、自身の考えを述べよ。

## 〈第2問解答欄〉

小計

合計